# 2023年9月3日(日)-10月1日(日) 会場:KAAT 神奈川芸術劇場〈中スタジオ・アトリウム〉 KAAT EXHIBITION 2023 浅田政志展 | MASASHI ASADA EXHIBITION





**KAAT EXHIBITION 2023** 

# 浅田政志展 **MASASHI ASADA EXHIBITION**

# YOKOHAMA **PHOTOGRAPH** 一わたし

「KAAT EXHIBITION」は、KAAT神奈川芸術劇場の劇場空間と 現代美術の融合による新しい表現を展開するKAAT独自の企 画シリーズです。8回目となる本展は、写真家・浅田政志が「わ たし/わたしたちのいま | をテーマに、神奈川の人たちと共に 作り上げた新作撮り下ろし作品を展示します。

横浜は幕末から明治にかけて、写真の技術が伝わった日本の 写真発祥の地の一つで、モノクロ写真に彩色をほどこした「横 浜写真」が生まれた場所でもあります。当時、写真は極めて貴 重なものでした。技術の発展により、誰でも気軽に写真を撮影 することができるようになった現代において、浅田は代表作で ある家族写真シリーズを通してたった1枚の写真に思いを込め る大切さを伝え続けています。

今回、神奈川県在住の人たちを対象に新作を撮り下ろすとと もに、浅田の新たな試みとして、横浜写真の表現を現代に導 き、過去から現在へと時代を超えて変容する写真の存在と、神 奈川県に暮らす人々の「いま」の貌(かたち)を鮮やかに写し



浅田政志 Masashi Asada

https://www.asadamasashi.com

1979年三重県生まれ。日本写真映像専門学校研究科を卒業後、スタジオア シスタントを経て独立。2009年、写真集「浅田家」(2008年赤々舎刊)で第 34回木村伊兵衛写真賞を受賞。2010年には初の大型個展、「Tsu Family Land 浅田政志写真展」を三重県立美術館で開催。2020年には著書の「浅 田家」、および「アルバムのチカラ」(2015年赤々舎刊)を原案とした映画「浅 田家!」が全国東宝系にて公開され、10年ぶりの新作、「浅田撮影局 まんね ん」(2020年青幻舎刊)と「浅田撮影局 せんねん」(2020年赤々舎刊)を発 表。新作個展「浅田撮影局」をPARCO MUSEUM TOKYOで、2022年に は最大規模の個展「だれかのベストアルバム」を水戸芸術館で開催。

# 2023年9月3日(日)—10月1日(日)

会場:KAAT神奈川芸術劇場 <中スタジオ・アトリウム>

時間:11:00-18:00(入場は閉場の30分前まで) 休場日:木曜日(9月7日、14日、21日、28日) 入場料:一般1,000円(オリジナルポストカード付)

学生·65歳以上500円/高校生以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料

※KAATで同時開催の『アメリカの時計』公演のチケット提示で入場無料 ※アトリウム作品の鑑賞は入場無料

チケット取り扱い: 当日受付にて販売

主催·企画制作: KAAT 神奈川芸術劇場

助成: 公益財団法人 花王 芸術・科学財団



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

協力:浅田撮影局、株式会社サンエムカラー、東京都写真美術館、 東京リスマチック株式会社、日本カメラ博物館、横浜美術館 [トーク・パフォーマンス]

わたしたち

●アーティストトーク 9月3日(日)13:00-14:00 トーク:浅田政志

●キュレータートーク 9月9日(土)・30日(土)14:00-14:30 トーク:中野仁詞

●詩と音のパフォーマンス 9月18日(月・祝) ①13:00-13:30 ②15:00-15:30 出演:(詩)大崎清夏、

(音)石塚周太、イトケン、葛西敏彦

特設サイト: https://kaat-seasons.com/exhibition2023 ※参加方法等の詳細はWebで随時お知らせします。

※ご来館の前に、「ご来場のお客様へのお願い」をご確認ください。



リリイ・クマチャン 藤井桜子 写真現像

黒瀬由佳梨 官伝美術 北原和規

> キュレーション 中野仁詞

劇場広報アートディレクション 吉岡秀典

芸術監督 長塚圭史

MAG CUL マケカル

## 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281 TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691

KAAT 神奈川芸術劇場

- 日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
- JR根岸線:関内駅または石川町駅から徒歩14分
- 桜木町駅前バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分 ※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります
- ただし、148系統急行線を除く。











